

【印刷1・レタリング関係】

シルクスクリーン印刷

・三重技能開発センター

目次

1・シルクスクリーン印刷とは？	1
2・シルクスクリーン印刷の特徴	2
3・シルクスクリーン印刷の工程	3
4・枠とスクリーン	7
5・スクリーン特徴	8
6・シルクスクリーンの印刷	9
7・版の清掃とスクリーンの再生	14
8・シルクスクリーンの製版	16
9・ポジフィルムの製作	20
10・失敗と対策	24

スキャナ（基礎編）

・札幌高等技術専門学院

目次

1.スキャナの概略	2
レーザーの違い	3
2.機能	4
調子補正	4
鮮鋭度向上、USM	4
色補正	5
倍率とシリンダー	5
材料	6
3.基本的なセットアップの手順	6
前準備	6
SG-608のMIN、MAXの動き方	6
4.基本カーブの設定	7
前準備	7
基本グレーカーブの設定	8
5.HD、SDの設	10
HDの変化	10
6.HS、MS、SSの動き	11
HSの動き	11
MS	11
SS	12
サブグラデーション	13
7.UCR/UCAは多く使いすぎると調子がなくなる	15
8.シャープネス効果	16

USM信号の作り方	16
シャープネス	17
電圧	17
9.カラーコレクション	18
色の分類	18
カラーコレクションの動き	18
復習	19
ハイライトのない原稿	20
10.スクリーングラデーションの種類	21
目的	21
クスクリーングラデーションの種類	21
スクグラの調整が必要な場合	21
スクリーングラデーションの調整の手順 (SG-603)	21
補正值の投入方法	22
Dot Unitの場合	23
Zoom値について	24
フロッピーのデータについて	24
11.反射原稿の分解	25
原稿のシリンダーへの装着	25
反射原稿時のトーン	25
“ ”のカラーコレクション	26
USM	26
キャリブレーション (オートキャリブレーション)	26
ハイライトのセットアップ	26
シャドウのセットアップ	26
反射分解のまとめ	26
2色分解、単色分解	28
グラデーションの作り方	29
ハイライト、コントラスト、コントロール (HCC)	29
ICR (アクロマティック製版)	30
12.セットアップ	30
原稿貼りから分解まで	30
13.13.SG-603の操作手順	31

スタジオ

・金丸順夫 関西技能開発センター

目次

1.AV調整卓の配置	1
2.VTR機器の配置	2

3.VTR 画像の教室送り	3
4.録画作業 (ダビング)	5~12
5.スタジオカメラ	13
6.特殊効果ユニット	16
7.VTR 編集 (RM - 88 使用)	21
8.アフレコ	27

レイアウト (演習課題)

・南伊勢技能開発センター

目次

レイアウトとは	1
構成要素	2
構成原理	3
視覚心理	8
レイアウトのパターン	13
モジュール	16
書体中心のレイアウトの構成原理	18
書体中心のレイアウトの手法	41
図版主体のレイアウトの原則	61
演習課題	73

カラーシステム (色彩演習)

・南伊勢技能開発センター

目次

色とは何か	1
色彩の混合	1
色彩の表示系	3
色彩の効果	6
演習課題	9

レタリングの基礎

・大貫清 藤沢高等職業技術校

目次

- ・明朝系レタリング技法
- ・レタリングの基礎技法
- ・ゴシック系レタリング技法

レタリング入門(レタリングの基礎技法)

・藤沢高等職業技術校

目次

レタリングとは
書体の種類
筆記体と活字体
原字体が全ての基本
練習のポイント

レタリング入門(ゴシック系レタリング技法)

・藤沢高等職業技術校

目次

漢字 (ゴシック体)
ゴシック体の構成要素
点、払い、たれの基本要素
はねの基本要素
おおざと、こざと、にゅうの基本要素

レタリング入門(明朝系レタリング技法)

・藤沢高等職業技術校

目次

レタリングの基本書体
横画の基本要素
縦画の基本要素
点 曲げ かぎ 左払い 右払い うちあげ 冠
たすき さんずい しんにゅう
けものへん こざとへん おおざとへん にんべん
たけかんむり
練習問題

レタリング1 (演習課題)

・南伊勢技能開発センター

目次

書体の種類と特徴	1
部首の位置と大きさ	3
字体	4
用具の種類と使用法	5
方眼拡大	7
基本エレメント	8
演習課題	25

レタリング2 (演習課題)

・南伊勢技能開発センター

目次

文字の視覚調整	1
和文のスペーシング	6
アルファベット	7
アルファベット・数字の基本	22
各種文字	30
ロゴタイプ	34
演習課題	38

レタリング講座初級コース

・金丸順夫 関西技能開発センター

目次

1.レタリングについて	1
2.文字の歴史	2
3.書体の種類と特徴	3
4.道具と材料	5
5.基本的な技法について	8
6.拡大の方法	11
7.原字体	12
8.明朝体基本ユニット	18
9.ゴシック体基本ユニット	32
10.レタリングの練習方法	36

レタリング講座初級コース

・松本技能開発センター

目次

1.レタリングについて	1
2.文字の歴史	2
3.書体の種類と特徴	3
4.道具と材料	5
5.基本的な技法について	8
6.拡大の方法	11
7.原字体	12
8.明朝体基本ユニット	18
9.ゴシック体基本ユニット	32
10.レタリングの練習方法	36

レタリング講座中級コース

・金丸順夫 関西技能開発センター

目次

1.文字とデザイン	1
2.活字書体とレタリング	3
3.文字のバランス	5
4.和文のスペーシング	10
5.欧文文字	11
6.各種文字について	25
7.レイアウト	29
8.ロゴタイプ	54

カーモデルの製作プロセス使用説明書 (基礎集)

・長谷川尚 岡山職業訓練短期大学校

目次

(1) モデルづくり	2
(2) インダストリアルクレイ	2
(3) クレイモデリングに使用する道具	3
(4) 発砲ウレタンによる骨組み台製作	3
(5) クレイの盛りつけと荒削り	4
(6) クレイ造形仕上げ	4
(7) ダイレクトコーティングの概要	5
(8) シケラックニスのスプレー塗り	5
(9) 水性ホワイトのスプレー塗り	5
(10) 下塗り (ラッカーサフェーサー)	6
(11) 拾いパテつけと水研ぎ	6
(12) 中塗り	6
(13) 上塗り	7
(14) ガラス面となる部分の塗り分け	7
(15) バンパー面となる部分の塗り分け	7
(16) マスキングの取り外し	7
(17) 仕上げ塗り	8
(18) ホイル、タイヤ部品の製作	8
(19) モデルの完成	8

省エネカーの製作プロセス使用説明書 (応用集)

・長谷川尚 岡山職業訓練短期大学校

目次

(1) 省エネカーの製作概要	1
(2) デザインの展開	2
(3) 風洞実験と三次元測定	3
(4) プレゼンテーションモデルの作製	4
(5) 石膏・合成樹脂成型準備	5
(6) キャノピー（風防）の成型	6
(7) ガラス繊維と樹脂による雌型の成型	6
(8) 炭素繊維と樹脂による雄型の成型	8
(9) モデルの色彩計画	8
(10) 表面処理	9
(11) プレゼンテーションモデルの完成	10
(12) フルサイズモデルの台座製作	11
(13) フルモデル上下部のクレイ造形	11
(14) 1/1石膏・樹脂成型準備	12
(15) 1/1キャノピーの成型	12
(16) F.R.Pによるフルサイズ雌型の成型	13
(17) 本体（雄型）の成型	14
(18) 素地調整・表面処理	14
(19) フレーム・エンジンの搭載	15
(20) 省エネカーの完成	15